



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA - CENTENNIAL

c/o YMCA INTERNATIONAL PROGRAM CENTER
 Dojima Grand Bldg., 1-5-17
 Dojima Kita-ku Osaka 530 JAPAN
 PHONE (06)344-1717

APRIL, 1988 V-10



1987 ~ 1988 THEME

IP	互いに助けあおう	SUPPORT ONE ANOTHER
RD	青年と共に働くワイズ	HAND IN HAND WITH YOUTH
DG	新しい出発にむかって	TAKE PART IN A NEW START!
CP	味わおう、みんなで働く喜びを!	ENJOY WORKING TOGETHER!

EMPHASIS THIS MONTH: JAPAN...クラブ・ライフの月(楽しいクラブを目指し、フェロウシップを強めよう!)

Thought for the Month

But, if we have died with Christ, we believe that we shall also live with him. For we know that Christ being raised from the dead evil never die again; death no longer has dominion over him.

The death he died he died to sin, once for all, but the life he lives he lives to God.

So you also must consider yourselves dead to sin alive to God in Christ Jesus.

Letter of Paul to the Romans 6-8-11

わたしたちは、キリストと共に死んだのなら、キリストと共に生きることもなると信じます。そして死者の中から復活させられたキリストはもはや死ぬことがないと、知っています。死はもはやキリストを支配しません。キリストが死なれたのは、ただ一度罪に対して死なれたのであり、生きておられるのは、神に対して生きておられるのです。このように、あなたがたも自分は罪に対して死んでいるが、キリスト・イエスに結ばれて、神に対して生きているのだと考えなさい。

ローマの使徒への手紙 6章8-11節

今月の聖句によせて

今年のイースターは4月3日だった。イエスの復活の真理は信徒にとって最重要といわれる。使徒パウロは言う。信徒は洗礼によってキリストと共に葬られるが、今すでにキリストの復活の生命にあずかるのではなく、新しい生命に生きる期待を与えられるのであると、信徒はす

に罪と死との法則から解放された。罪の支配は彼にとってもはや決定的意味を持たず、死もまたその棘を失った。しかしこれで信徒がいま完全になったわけでは決してなく、罪に対するたたかいの初めでさえあると理解していきたい。

鈴木謙介

Statistics (統計)

会 員 数	36名	ニコニコ献金	
第1例会会員出席者	18名	3月	12,780円
第2例会会員出席者	6名		
メークアップ	2名	B F	現金 切手
出 席 率	55.55%	3月	4,000 1,500pt
		累計	34,400 83,690pt
ゲスト&ビジター	1名		
メ ネ ッ ト	2名	EMC ファンズ3月累計	414,947円

4月の例会当番 クラブライフの月

第1班: 山村、黒田、村田、松添、皆本、川越の皆さん
 準備、後片付け等ご協力お願いします。

第1例会: 4月20日(水) PM 6:30-8:30
 場所: 大阪 YMCA 国際・社会奉仕センター

第2例会: 4月27日(水) PM 6:30-8:30
 ・3月の切手提供者-掛江、杉浦、鈴木、横山、黒田、田中、山田、湯浅、上月の皆さん

4月第1例会プログラム
(今月のテーマ:クラブ ライフ)

日時 1988年4月20日(水) PM 6:30-8:30

場所 大阪 YMCA 国際・社会奉仕センター

司会 村田君

- | | |
|-------------------------|---------|
| 1. 開会 | 会長 |
| 2. ワイズソング | 一同 |
| 3. 聖句朗読 | 山村君 |
| 4. ゲスト紹介 | 会長 |
| 5. 中西部長ごあいさつ | |
| 6. 日々の糧 | |
| 7. 晩さん | |
| 8. お話「国際交流の経験談 Part II」 | 松添壮君 |
| 9. Three Minuter | 湯浅君 中川君 |
| 10. お誕生日祝い | |
| 11. 役員会、委員会報告、YMCA ニュース | |
| 13. 閉会 | 会長 |
- 例会当番(第1班:山村、黒田、村田、松添、皆本、川越の皆さん)準備、後片付け等ご協力おねがいします。

HAPPY BIRTHDAY

長安美和子メネット 4.4 堀 新子メネット 4.9
柴田 健君 4.5 柴田 暢子メネット 4.11

会長メッセージ

ENJOY WORKING TOGETHER!

杉本恭之助

ワイズメンズクラブに入会して今年で37年と言えば決して短くない歳月です。では何でこんなに長い間クラブ

ライフを過ごし続けて来られたのか? 自分でもよく判っていません。いつの間にか“ワイキチ”になってしまっているのでしょうか?

いや。かなり重症の方だと人は言います。しかし一つははっきりしていることがあります。若かりし時も、今熟年と言われる歳になってからも自分にとってワイズの魅力は変わらないと言うか、その時代時代に於いて価値観を見出し得るところにその原因があると思っています。何れにしても、ワイズダムがいつの間にか生活の一部として定着しているのかも知れません。とは言うものの結局は自分にとって結構楽しいところだからであり、自分なりにENJOYできる場だからこそ永続して来たのでしょう。では自分なりに経験を通してクラブライフについてあらためて考えてみますと、まず、クラブにはこの楽しさがなければクラブの維持に問題が起るでしょう。然し自らの楽しみのみを追求していたのではサービスクラブとしての義務を果たせません。そこでメンバー相互の友情と信頼が必要になって来ます。このFELLOWSHIPと楽しさが両様相俟ってクラブ充実の動機付けとなり、そのエネルギーが外に向って活動する原動力となって行く訳です。さらにその活動を通じてFELLOWSHIPが強められ、その輪が一層広がって行くことになるでしょう。ワイズメンにはオジン臭がありません。いわば“生涯現役”であり、常に前向きに理想を追う姿はまさに永遠の青年! この活力がまたクラブライフ活性化にひと役買うこととなります。

ここで今年度のクラブ標語“ENJOY WORKING TOGETHER!”をもう一度ジックリ考えましょう。『何よりもクラブそのものが、ウェルネスを生み出す楽しい交わりの場であり、連帯世界への発信基地であるようにと願う』と言う鈴木日本区理事の考え方に大いに共感する次第です。

クラブライフ強調月間にちなみ、当クラブ初めての一泊特別例会開催と、第1例会ではあの松添君の楽しいスピーチを予定しています。うんとENJOYして下さい。

「Y'S menのリーダーシップ」-3月例会報告-

柴田 健

3月というのに肌寒い今夕、だがY'Sの面々は元気いっぱい。ゲストに鈴木兄の御友人で大丸でご一緒にお仕事をされていたが、戦争で外地に行かれ50年ぶりでご再会された笠松康彦氏がお越しになった。

そして鈴木メネット、杉本メネットがご出席。本日のメインテーマ、パネルディスカッション「ワイワイY'Sを考えよう!」-よきY'S menとなる為の一のテーマのもと、司会に田中氏、パネリストに山田元会長、中村元会長、三浦氏、湯浅氏で始まる。

リーダー経験豊富なセンテニアルの面々により意見百出。以下そのダイジェスト版。

(山田氏)-企業は組織がしっかりしているので比較的やりやすいがY'Sでのリーダーシップは企業とは異なる。

(三浦氏)-入会して一年たったが、奉仕活動など、仕事とは別に生き方等を勉強してゆく場ではないかと思う。

(湯浅氏)-リーダーシップよりY'Sについて考えたことは、家や会社で出来ない福祉活動をするクラブ、キリスト教を認めるクラブであると思う。

(中村氏)-パネリストの質問に答えてY'Sは直接福祉事業にたづさわっていない、TOFなど間接的であると。

(田中氏)-全ての人にリーダーシップが与えられている。一般に言うリーダーシップとは少し異なる。利害が

無いから。

(谷川氏)-Self-Motivation(自己研鑽)である。

(鈴木氏)-ワイズのリーダーシップは個人のリーダーシップ。クラブのリーダーシップ。中西部の日本区のはたまた国際のリーダーシップがある。国際のY'Sでのリーダーシップをとろうと思えば能力が必要、クラブレベルと異なる別の規定でのリーダーシップが必要。1950年-60年企業社会で経営学が発展したがこれがY'S menに影響を与えた。Management by Objectives(目標による管理)が必要。経営学を導入すれば他の奉仕クラブに負けない発展が期待できる。

元国際会長鈴木氏の豊富なご経験によるリーダーシップ論。

(山田氏)リーダーシップは(影響力)だ、上から下、下から上、左右に働きかけること。

(杉本氏)-リーダーシップを発揮するには国際のことを知らねばならない。Y'S menクラブの国際性が必要。

より知り、より働き、よりよく経験する、ことがリーダーシップにつながる。今回は3分間スピーチで練習をと杉本会長がしめくり時間をオーバーする熱心な討議が終る。

次いでニコニコ献金。お誕生日祝い。会長の事業報告。掛江書記より一泊研修会の説明と続き解散。センテニアルの熱気が寒い夕べを暖かく変身させた例会でした。

IBC WORLD NETWORK

谷川 寛

ヌアヌ・クラブ3月号が到着しました。

PRESIDENT'S MESSAGE

WELCOME TO OUR NEWEST NUUANU Y'S MEN'S MEMBER: JESSE HERNANDEZ. Jesse was inducted at our Valentine's Day Dinner on February 14th at the Byron II Restaurant. It was a very special evening, with delicious food, intimate company, beautiful flowers and favors, in an atmosphere of warmth and elegance. What more perfect a setting could we ask for to welcome our newest member. Welcome, JESSE, and JEANNIE.

THANK YOU NAOMI, JULIE and MAURICE for planning an outstanding Valentine's Dinner and New Member Induction.

TIME OF FAST month is over, and I'd like to thank JIMMY for chairing this world service project. Hope to hear a lot of success stories on how everyone fasted for TIME OF FAST.

SME is just about over! And the Nuuanu YMCA has reached and surpassed its goal of \$145,000! THANK YOU TO ALL OF YOU WHO HELPED IN THIS CAMPAIGN! It's not always easy asking for money, but rest assured that your efforts have truly been appreciated! We'll see you all at the Victory Dinner!

MARCH holds in store for us CAMP ERDMAN. On the 19th, a Metro District project calls upon our services to help clean the camp grounds. And if all goes according to plan, God willing and the river don't rise, we'll also be blazing some trails the very next day, the 20th, at you guessed it, Camp Erdman, with the High School Youth Group headed by Jimmy Tanimura. This will be our only service project in two months. So pack your sleeping bags, resurrect some old ghost stories and sing-along-songs, and let's make this one count!

THE CONVENTION is coming up fast, so if you haven't made your reservations yet, and you'd still like to go, please let us know.

In the meantime...

Wishing you love and good things,

Phyllis E. Sakane
President

YMCA ニュース

◎ホストファミリー募集

YMCA カレッジ日本語学科学生の一泊ホームステイ
YMCA の日本語学科に4月から新入生が入ります。
知人のない人は、5月のゴールデンウィークに日本人と
接するチャンスが全くありません。そこで一泊のホーム
ステイを引き受けてくださる家庭を募集しています。

5月2日(月) 夕方YMCAに集合

5月3日(火) 夕方解散

〈国籍〉 韓国、中国、台湾、アメリカ、シンガポール、フランス等の男女

〈ことば〉 日本語

〈問合せ〉 YMCA 国際・社会奉仕センター

長野・藤井まで TEL 06-344-1717

Y'S あっち・こっち (4月~5月)

○4月1日(金)~(土)

特別例会「サンパレス枚方」(枚方王仁公園内)

○4月9日(土) 14:00~16:00

中西部・阪和部1989年度部長選出委員会

○4月17日(日)

広島クラブ、チャーター40周年記念会

○4月24日(日) 10:00~15:00

中西部有志ソフトボール大会

於大阪キリスト教短大、淡輪セミナーハウス

○5月14日(土)

※韓国中央区大会 PUBLIC HALL, BUCHON

○5月14日(土)~15日(日)

※台湾区大会 TAIPEI COUNTY COUNTY
CULTURAL CENTER, TAIPEI

○5月22日(日)~23日(月)

※韓国東区大会 PARADISE HOTEL, BUSAN

○5月28日(土)

※韓国南区大会 HAENAN CENTRAL CHURCH, HAENAN

(注)※上記地区大会に日本代表1名派遣。BF リファン
ドより往復航空運賃支給。



Y'Sについてワイワイと



鈴木謙介さん
旧友と50年振りの再会



ハッピーバースデー

メネット便り

フィリッピンを旅して

山村 利子

すこし前のブリテンに、フィリッピンへ中古衣料を送る会(豊中からし種の会)のことを、載せていただき感謝いたします。2年半ほど前に、中古衣料を送っております、マニラ市と、バギオ市を訪問致しました。

マニラ市の街の中は、日本の終戦直後のような、バラック建の家々、道路はガタガタ、人々は至るところにたちんぼう、私達観光客からは、お金を儲けようと、やたらについてきます。アキノ政権になって、6ヶ月ほどの頃で、マラカリアン宮殿を見物することができました。一步その中に入りますと、マルコス政権の、ぜい沢ざんまいにした物が、部屋へやに展示がしてありました。例えばマルコス夫人の化粧室はきんきらきん、香水の匂いがぶんぶん、洋服は一部でしたが豪華な物ばかりでした。

バギオ市は、マニラからバスで8時間、飛行機で1時間、日本の軽井沢とよく似た所です。昔、道路(ケノンロード)を作るために、日本の各地から千五百人の人が作業員として、フィリッピンに渡り、その作業によって、命を落とした人、あるいはそのまま、現地に残った人の子孫が、生きていることが、日本から派遣された、修道女シスター海野さんのご努力により、今は四世を含めて、約千人の日系人がいることがわかりました。しかし、その人達は、あの忌まわしい戦争で、日本国の軍隊に荷担したため、日本人であることを、隠しながら、苦しい生活を強いられていたようです。

今、恵まれた国で生活している者として、ボランティアの仲間達と、フィリッピンの人々が、豊かになるように祈り、恵まれない人々にお助けが出来ればと思っています。

そして、世界中が平和になり、平安が与えられますようにお祈りします。



ニコニコメッセージ

(五十音順)

- 掛江康一君 リーダーシップについて深く考えさせられました。みんなで、奉仕活動を楽しみましょう。
- 黒田巖之君 「お互いに影響し合う」というよい言葉をわがクラブの合言葉にしたいものです。
- 上月英子君 6月から強力なリーダーシップを要するポストに就く事になり、今月のお話は大いに参考になりました。
- 柴田 健君 昨年末、手術をしまして長い間御無沙汰いたし、久方ぶりに皆様にお会い出来て感謝。
- 正司泰子君 久しぶりに皆様にお逢いして楽しかったです。
- 杉浦真喜子君 いい勉強になりました。パネラーのみなさん、司会の田中さんありがとうございました。
- 杉本恭之助君 LTの月、ウチウチでよい「パネル・ディスカッション」のときを持ち得て有難うございました。司会者、パネリストの方々、ご苦労様でした。
- 鈴木謙介君 リーダーシップについて深く学ぶことができました。感謝。
- 鈴木美藤メネット 50年振りに旧友と出席ができました。感謝。
- 田中穰二君 リーダーシップを考える機会が与えられて、またファミリーファンドのために。
- 中村隆幸君 不勉強なパネラーで申し訳ありませんでした。3月9日京都パレスクラブで素晴らしい経験をさせて頂いたことに感謝して。
- 松添 壯君 L.T. パネルディスカッションこの種の催し、とても結構です。今後もお続け下さい。又の時に発言させて頂きます。期待をこめて。
- 松本常見君 ファミリーファーストに。
- 三浦直之君 リーダーシップについて、考えることができました。
- 山村幸明君 パネラーの皆様ご苦労様でした。
- 山田孝彦君 ブリテンに故メネットのためページをお割き下さってありがとうございました。ご寄稿下さった黒田メネットに感謝。
- 湯浅充章君 Y'Sの事、リーダーシップの事について勉強を今後もして行きたいと思えます。

訂正とお詫び

ブリテン3月号に誤字がありましたことを深くお詫び申し上げます。

- P.4 「メネット便り」
 左段 19行目 1982年→1984年
 右段 3行目 協会→教会
 7行目 昇天→召天
 「メネット会」
 3行目 手よ→主よ

4月第1例会でお話をさせていただく松添壯君の記事です。

大 阪 新 聞

<13> ◇

昭和63年3月4日 金曜日(3日発行)

スポーツ放談

ピアノ演奏は、全身運動です

スポーツにもいろいろありますが、私の場合は、もっぱら、指の運動です。指の運動として、ショパンの「英雄ポロネーズ」「スケルツォ」から、幻想即興曲、ノクターン、ワルツなど七曲を毎晩、平均して二時間くらい、ピアノ練習します。さすがに、この七曲については、譜面は必要ありません。

これが、実に心地よい眠りを、もたらしてくれます。よく、末梢神経の運動は、脳細胞に効果的といわれます。言葉のアヤで、指の運動、なんて表現をしましたが、ピアノを弾くのは、全身運動なのです。

底冷えするような冬の夜、十五畳(約25平方メートル)の部屋で30分も弾いていると、暖房を入れたいのに、汗がにじみ出てきます。体が熱いと感じます。

なぜ、ショパンを弾くように、外で聴いてい

た私も、すっかり陶醉してしまいました。

演奏が終わった直後、実は彼が全盲であることを知ったのです。その瞬間、全身が震えるほどの感動をおぼえました。そして、目に不自由のない自分にも、出来ないはずがないと、大奮起させられたのです。

私は、十歳からピアノを習いはじめ、二十歳まで個人レッスンを受けていました。た

ッスンを受けていました。だから、二十年を経て再び、一から取り組み直したことになります。

以来、友人と演奏会を開いたり、添乗で出かけた外国のホテルで、お客さまに聴いていただいたり。ピアノは、いつも私の近くにあり、ヘタなゴルフもしますが、スコアにはこだわりません。自宅から車で2〜3分のところ

富士海外旅行副社長

松添 壯氏



松添氏の健康のもと
は、毎日のピアノ練習

松添 壯氏(まつぞえ・つよし) 昭和二十五年、関学文学部心理学科卒。パンアム頭。大阪JIC名譽会員。六十九年、航空に勤務したあと、三十九年に富士海外旅行へ入社。五十六年から副社長。元JCI(国際青年会議所)副会

毎日1時間 寒い冬の部屋 全身に汗

るにシロートコースがあった。とまで三十年前六時スタートでプレーします。

万歩計をつけていて、一日一万歩は歩くようにもしています。

私は二十三年来、糖尿の持病がありますが、それでも心身ともにこれほど元気なのは、いつも一日を楽しく生きていくから。だと思えます。

仕事に興味、という人もいますが、私はそうじゃありません。仕事は、生きるための手段です。

人生の目的は、楽しむことではないでしょうか。ただ、楽しむ、というのではなく、他人に迷惑をかけず、いかに楽しむかが、ポイントだと思います。出来れば、周囲の人たちをも楽しませる。仕事柄、いままでに129回も海外へ出ましたが、個人的にはオーストラリアが一番、気に入っています。

最近では、オセアニア(オーストラリア、ニュージーランド)が、ハネムーンに大変な人気となっています。ここは、とても経済的で、健康的な国です。世界的にも、観光のメッカだからでしょう。

日本にはない氷河やフィヨルドに接することもできる。物産も安く、ガソリンは日本の半、住宅は地です。驚くべきことに、豪州では遺産相続税が撤廃されています。

私が何より好きなのは「LIVING TOGETHER」という政府のポリシーが横断していること。人権差別などなく、ほとんどの人たちが、私たち外国人にも親切で、楽しく生活しています。